



令和5年2月27日
発行 美保だいせん会
印刷 東京印刷株式会社

除雪隊の編成完結 堂々と雪からの護り、今年も磐石に



除雪隊員を率い、編成完結を申告

美保基地は基地除雪隊編成完結式を12月15日(木)にT-400格納庫内にて執り行った。編成完結式は3年ぶりに来賓に大阪航空局美保空港事務所長、第八管区海上保安部美保航空基地長、全日空(株)米子空港所長、米子空港ビル取締役社長を招いて実施した。基地除雪隊長となる基地業務群司令の西野2佐が除雪隊の編成完結の申告を與儀基地基地司令に行くと、與儀基地司令は一堂に会した除雪隊員たちに「諸君の働きは、航空機を運用する部隊として、我がが課せられた任務を遂行する上で、決して欠かすことのできないものです。そしてまた、官民共用空港としての機能を



取材に心える除雪隊長



彼らは旅客機の定時運航の担い手でもある

訪れた報道陣の取材に対し、基地除雪隊長の西野2佐は「山陰

の拠点空港となります米子鬼太郎空港、「住民の足」、生活に欠かせないものですので、我々航空自衛隊美保基地は常に迅速、確実、安全に除雪を実施して自衛隊の任務遂行はもとより、空港の安心安全な利用に貢献すべく尽力してまいります」と語り、

「要旨」と意気込みを語った。当日は悪天候のため、車両行進の視界は取り止め、整列した隊員らの後方に控えていた除雪車群が施設隊長の号令を合図に、整然と会場を後にして除雪隊編成完結式の結了となった。美保基地と米子空港の機能を支える要となるこの除雪隊の任務遂行に米子空港を地域住民からも大きな期待が寄せられている。



ご参集の皆様へ挨拶

令和5年賀詞交歓会
基地体育館において2年ぶりとなる賀詞交歓会を1月16日(月)に行なった。来賓に赤沢亮正衆議院議員をはじめ国会議員の方々、周辺自治体と官公庁の方々、美保基地協力団体の方々を招き、年頭の挨拶を

した隊員らの後方に控えていた除雪車群が施設隊長の号令を合図に、整然と会場を後にして除雪隊編成完結式の結了となった。美保基地と米子空港の機能を支える要となるこの除雪隊の任務遂行に米子空港を地域住民からも大きな期待が寄せられている。



左から田1尉、田尻2曹

航空自衛隊美保基地協力会による「美保基地優秀隊員表彰式」が12月14日(水)、美保基地小講堂において執り行われた。今年度の表彰では第403飛行隊の田凱文1尉と検査隊の田尻和典2曹が栄えある表彰を受け、「美保基地優秀隊員賞」が航空自衛隊美保基地協力会会長の奥森清氏から手渡された。田1尉は操縦者としての多忙な業務と語学などの研鑽の傍ら、これまで培ってきた空手の知識と経験を活かして地域の小学生に対して熱心に指導を行うなど、他の隊員の模範となつたと功績が称えられた。一方、田尻2曹は整備官としての知識拡充と自衛官としての基盤である体力の向上を率先実行しながら、地域社会のボランティア活動にも積極的に取り組むなど、他の隊員の模範となつたと功績が称えられた。この表彰は平成10年度に始まり、今回で24回目となる。今後も彼等に続いて基地内外で公私にわたって輝く優秀な隊員たちの成長と活躍に期待したい。

2隊員に美保基地優秀隊員賞 美保基地協力会から優秀隊員表彰

美保基地は基地除雪隊編成完結式を12月15日(木)にT-400格納庫内にて執り行った。編成完結式は3年ぶりに来賓に大阪航空局美保空港事務所長、第八管区海上保安部美保航空基地長、全日空(株)米子空港所長、米子空港ビル取締役社長を招いて実施した。基地除雪隊長となる基地業務群司令の西野2佐が除雪隊の編成完結の申告を與儀基地基地司令に行くと、與儀基地司令は一堂に会した除雪隊員たちに「諸君の働きは、航空機を運用する部隊として、我がが課せられた任務を遂行する上で、決して欠かすことのできないものです。そしてまた、官民共用空港としての機能を

令和5年賀詞交歓会 コロナに警戒、シンプルに

基地体育館において2年ぶりとなる賀詞交歓会を1月16日(月)に行なった。来賓に赤沢亮正衆議院議員をはじめ国会議員の方々、周辺自治体と官公庁の方々、美保基地協力団体の方々を招き、年頭の挨拶を



和やかな空気のひとつ

交歓会は飲食を省いた形式で、與儀基地司令の開催の辞から始まり、来賓を代表する6名の方が美保基地に対する熱い思いを祝辞の中で語られた。どの方も言葉を同じくして「美保基地で働いている隊員の施設を良くしたい、地域住民の方々の理解をいっそう深めていけるよう努力していきたい」など、感謝しても足りないほどの有難いお言葉をいただいた。自由懇談の時間では隊員や来賓の方などが笑顔でお話をする場面が多くみられた。閉会の挨拶を秋山副司令が行い一本締めで令和5年の賀詞交歓会を締めく

くった。今回の取材で、地域住民の方々、協力団体の方々のつながりは大事であり、写真員として、地域住民の皆様から一目で理解と信頼を得られるような、そんな写真を撮っていきたくと決意を新たにしました。(松坂特派員)



決意を語る秋山副司令

柴崎前副司令の未来へ心を込めて

第3輸送航空隊副司令の柴崎利幸1佐が定年を迎えることとなった。新たな副司令に秋山明彦1佐が航空総隊司令部(横田基地)より12月1日付で着任した。副司令着任に際して基地朝礼を基地体育館において12月2日(金)に実施した。秋山1佐は「日本周辺における軍事情勢はかなりひっ迫している状況の中、3輸送の求められているアセットは非常に重要であるという事を強く認識するとともに、地政学的見地から見た



一堂に会し訓示を賜る



いざ、左目を開眼!



航空機の傍に集まり、司令の献酒を見守った

3輸送隊副司令が交代 新副司令に秋山1佐が着任

美保基地の基地機能の維持は極めて重要である。これから皆さんと一緒に勤務できる事を嬉しく思いつつ、更に心引き締まる思いで勤務して参りたいと思っております。特に與儀基地司令のもと、皆一丸となつて、諸官と一緒に私共が微力ながら美保基地運営の一翼を担っていきたくと思っております。よろしくお願いたします。」(要旨)と隊員らを鼓舞した。

令和5年の安全を祈願 穏やかな空の下で飛行始め

令和5年の飛行始めにあたり、安全祈願行事が1月4日(水)、厳冬らしからぬ柔らかな日差しが差し込む第1整備格納庫において行われた。與儀基地司令からこの1年に向けて無事故への美保基地一丸となった取組みについて、統率の方針と隊員

個人それぞれへの期待が示された後、主要幹部らによって安全達磨に左目が入られた。與儀基地司令の筆で左目が開眼すると、参列した隊員らから盛大な拍手が起こった。最後に、格納庫の前で飛行始めの行事を飾るべく、仲良く機首を向き合わせたC-2とKC-46Aに対して與儀基地司令から献酒が行われ、航空機周辺へと集まった隊員らから更に盛大な拍手が起こった。

もう二十年近く前に私は二級のファイナンシャルプランナー(FP)の資格を取得した。自衛官である私がこの資格を目指したのは、普段の業務で馴染みの薄いお金のことについて、もっとよく知ろうと思ったから、と言えは聞かぬが、実際はただ合法的な形でお金儲けしたかっただけなのかもしれない。私がFPを目指したときはそれほどメジャーな資格ではなかった。ただ最近では老後二千万円問題もあつてか、お金のことに関心が集まり、自衛官の中にも定年を前にして、FPの資格を取る人が増えてきている。

あの時勉強した内容は今ではほぼ記憶にない。当時の金融環境も今では大きく変わつて、たとえ記憶していたとしても役に立たなくなつたであろう(言い訳である)。それで当初目指していた合法的なお金儲けはどうかと言えば、残念ながら成果は今二歩である。ただ、過剰な保険を見直し、一部のお金を投資へ振り向けることが自分の力で抵抗なくできるようなうた。成果と言えはこれだけだが、今は儲かつていなくとも将来へ向けて成果はきっとあると信じている(ただの負け惜しみ)。

こんな私が言うのもおかしな話だが、お金のことをしっかり考えてほしいのは定年前の私のような人ではなく、これからのスパー少子高齢化を生きる若者である。年金がこれからどんどん少なくなっていくことは間違いない。そんな中でも充実した人生を歩むには、今から何ができるのか真剣に考えてほしい。(止水)



クリスマスプレゼント 輸送完了

美保基地サンタたちがC-2からスキップダンスで登場

美保基地周辺の幼稚園や保育園から園児たちを招待して美保基地オリジナルのイベントを「白兎クリスマス スドロップ2022」と題して12月12日(月)に行い、クリスマスシーズンの美保

基地は今年も可愛らしい園児たちの歓喜の声で賑わいを見せた。
今回は境港市と米子市の両市から多くの園児らが美保基地を訪れるとともに、このイベントの応援に自ら

衛隊鳥取地方協力本部からイメージキャラクターであるウサギの「トピコ」が駆けつけ、更に大きな盛り上がりを見せた。
園児らは飛行機が良く見える駐機場へと案内され、まずC-2から訓練場にパラシュート投下される空からのクリスマスプレゼントに見立てたコンテナの行方をクリスマスソングが流れる駐機場から興味津々に守った。

そして見事に狙い通りの場所にパラシュート(プレゼントのコンテナ)が着地すると大きな歓声と拍手が湧き起こった。
プレゼントを見事狙い通りに届けたC-2はふわりと着陸して園児らが待つ駐機場へと戻って来た。
貨物用の大きな扉が開くと、中から大勢のサンタと2匹のトナカイが仲良くスキップを踏みながら園児のもとへ駆け寄り、代表の柴サンタが園児にクリスマスメッセージを届けた後、サンタたちからプレゼントの



恒例の美保基地流サンタ登場!

お菓子が園児一人一人に手渡された。
園児たちは美保基地サンタやフライトクルーたちとの記念撮影とC-2の見学、トピコとの触れ合いを楽しみ、美保基地を後にした。



ウサギのトピコもクリスマス仮装で大人気♡



メリークリスマス! はい! どうぞ!

恒例の年末行事 盛大に

美保基地で餅つき

令和4年を締めくくる行事として「基地餅つき行事」を12月16日(金)に隊員食

堂において開催した。餅つきには基地協力各団体から代表の方、防衛モニ



基地モニターさんも餅つきを楽しみました



海上と陸上の協同餅つき作戦!?



航空も負けておりませんよ!!

タールと基地モニターの方など多くのご来賓に臨席をいただいた。
與儀基地司令からの挨拶、與森航空自衛隊美保基地協力会会長からの挨拶が終ると、飛行群、整備補給群、基地業務群がそれぞれ3つの臼で餅つきを行っ

た。これを皮切りに、與儀基地司令をはじめ基地主要幹部や、ご来賓も交えて餅つきが行われ、会場は和気と活気に満ち溢れた。
餅つきを終えたご来賓の方々は、振舞われたつきたてのお餅と力うどんを味わいながら、目前で更に続く令和5年の年男・年女たちによる餅つきを笑顔で浮かべ、愛でていた。
にぎやかとなった会場ではご来賓の方々と隣席の主要幹部らとの会話に花が咲き、令和4年最後の基地行事となった基地餅つきは盛況のうちに幕を下ろした。

真成人の節目を祝う

美保の地で二十歳を迎え

このたび美保基地と美保通信所、陸上自衛隊美保分屯地では47名の若者たちが二十歳を迎え真の成人となった。このうち31名が参加し、「はたちの集い」と題した成人祝賀行事を1月19日(木)に幹部食堂で開催した。

はたちの集いには、鳥取県自衛隊家族会、境港市自衛隊家族会、基地協力団体から代表の方々の臨席をたまり、皆様をはじめ主要幹部、所属部隊の隊長らから若者たちへ祝福と正式な大人となつて踏み出すこれからの励ます言葉が贈られた。
與儀基地司令からは「二十歳というのは人生の大きな節目であり、その節目に我々の宝である皆さんに折角の機会なので、人生の先輩として、また自衛官の先輩と

して、二十歳を迎えた諸官にいくつかのアドバイスと期待の言葉を送ります。
一つ、五感を用いて、人として真に尊敬できる先輩・同胞を探し、まずは模倣でも構わないので近づく努力をしよう。
二つ、皆が苦しい時は先頭に、皆が喜んでいる時は後ろで見守ることが出来る人であろう。
三つ、謙虚・誠実・感謝を忘れずに、驕り・慢心・独善を軽蔑する人であろう。
みなさんが良い社会人、自衛官として成長することを期待します。」(要旨)と祝辞が贈られた。

会食の後に與儀基地司令から先任者である陸上自衛隊美保分屯地の江目隆介3等陸曹(記念品が手渡された。二十歳を代表して整備補給群検査隊長の松本真空士長が「前向きな考え方を忘れずに行動し、後輩に物事を頼むときは、先輩が私と同様に前向きな考え方で行動できるような頼み方ができるようになります。」

この気持ちをお大切にして、自分の意見を持つた強い心のある大人になりたいと思います。
これからも成人と一緒に祝えたこの仲間たちとのつながりを大切に、困ったときに支えあえるような関係を楽しみたいと思います。

本日はありがとうございます。「要旨」と謝辞を述べると会場はあたたかい拍手に包まれた。
催しは基地准曹士先任の万歳で締めくくられた。



素敵なお顔を、ありがとうございます。



松本士長の謝辞に一同傾聴



與儀基地司令から江目3等へ、はたちの記念品

故岡本3曹を偲ぶ

飛行群隊員が祈りを捧げる

12月16日(金)、基地慰霊碑である天翔の碑において飛行群の隊員らによる追悼行事を執り行った。
平成8年の事故から今年で27年が経つ。C-1からの模擬物投下訓練中のことであった。空中輸送員の岡本士長(当時)が乗り組むC-1が山口県の角島灯台付近上空での訓練の最中、図らずも機外へ転落、殉職されたのだった。
当時を経験した隊員たちが転属や定年などで数少なくはなっていく中、飛行群はこの慰霊行事を機に、改めて後進の乗組員たちの思いを一つに束ねて彼を偲び、辛く悲しい思いを二度と繰り返さず、飛行群一丸となつて事故を絶対起こさないと覚悟と取組みを更に確固なものへとこれからも紡ぎあげていくことを誓った。



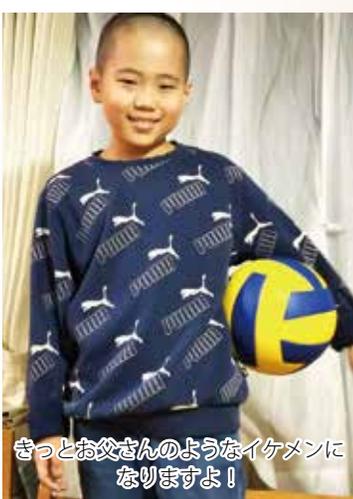
吉田飛行群司令から追悼の辞



供花を捧げ、誓いを新たに

僕のお父さん

田中 惺士 くん(小3) 第405飛行隊 田中1曹 次男



きっとお父さんのようなイケメンになりますよ!

ぼくのお父さんは力もちです。よくお父さんのうでにぶら下がらせてくれます。あと、かみを切るのもうまいです。ぼくのかみがのびると切ってくれます。休みの日にはテニスやバドミントン

やバレーボールをいっしょにやってくれます。バレーボールをやっていたのにうまいです。ぼくも大きくなったらお父さんみたいになりたいです。

故事成語

No.253 春は枝頭に在りて已に十分

●身近なところに幸福や探しものがある
たとえ。(載益 かねえきの詩「探春」)

一日中春をたずね歩くが、春を見つけたら歩かない。

春を見ず、日中春をたずね歩く。春を見ず、日中春をたずね歩く。

春をさがして、龍山の雲まで歩きつめた。

梅の木の下の下を過ぎると、家に帰ってきた。梅の木の下の下を過ぎると、家に帰ってきた。

春は梅の枝の先にあり、すでに十分であった。

春は枝頭に在りて、已に十分



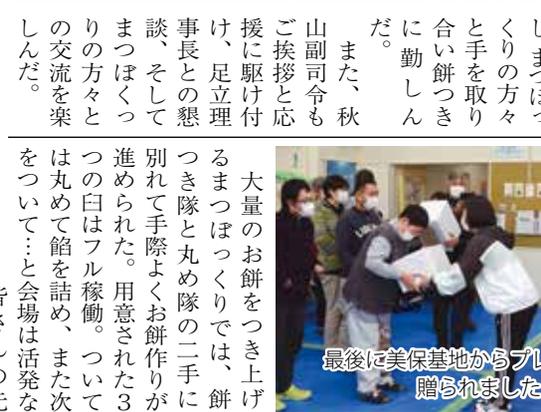
まつぼっくりの方々も腕を振ります



隊員と阿吽の呼吸、まつぼっくり理事長



可愛らしいプレゼントをいただきました



最後に美保基地からプレゼントが贈られました

活気あふれるまつぼっくり

准曹会が餅つききのボランティア

境港市岬町の社会福祉法人「まつぼっくり台場事業所」(理事長 足立統一郎氏)を はじめとする有志10数名で12月20日(火)、年末の餅つき大会が行われた。美保基地からは准曹会員がボランティアとして参加した。

大量のお餅をつき上げるまつぼっくりでは、餅つき隊と丸め隊の二手に別れて手際よくお餅作りが進められた。用意された3つの臼はフル稼働。ついでに丸めて餅を詰め、また次々会場は活発な皆さんの元気な掛け声と笑い声が溢れ、大いに盛り上がりを見せた。最後に美保基地餅つきチームと挨拶を交わし、お餅を分け合った。お餅作りは、餅つき隊と丸め隊の二手に別れて手際よくお餅作りが進められた。用意された3つの臼はフル稼働。ついでに丸めて餅を詰め、また次々会場は活発な皆さんの元気な掛け声と笑い声が溢れ、大いに盛り上がりを見せた。

航空機の運航に携わる方々の間では有名な「AIMJ」という書籍のおはなしです。この書籍は自衛隊関係に限らず、広く民間航空業界などでも重宝されており、航空法令の要点から運航に役立つ知識などが約340ページほどにギュッと凝縮された構成になっています。このAIMJ、半年ごとに新刊が発行され、その表紙には日本国内で空を駆け回る様々な航空機の姿、その操縦席の写真があしら

われておりまして、ヒコキ大好き人間の小生にとっては「他所のヒコキの操縦席って...どうなってるの? ほうほう! へえ、ああなってるんだあ!」などと表紙をめぐるのを忘れて、長いこと覗き込んでしまうほど興味深いものでございます。これで白ご飯3杯は軽くイケます!?

何と、この度、いよいよこの表紙(2023年前期版)を我がC-2、それも3輪空機所属機が飾ることになったのです! 操縦席の撮影は秋のある

ブルーホエールC-2でも活躍

晴れた夕方に広報班がピッカピカの最新機216号機で行いました。全体の写真には入間基地のランウェイ35へ機並木を跨ぎ着陸直前の207号機(他の方が撮影したものです)が選ばれております。



栗山3曹

立春の候、春の兆しを感じる季節になりましたが、いかがお過ごしでしょうか。さて、今回は、第5術科

学校の高級航空管制員課程において、優秀な成績を収めた卒業した隊員を紹介したいと思います。栗山3曹は、美保管制隊

美保管制隊 褒賞受賞

真面目に勤務し、ストイックに業務に取り組んでおり、管制隊の主力として勤務していただきます。また、上級航空管制員課程入校前には、ターミナル・リーダー管制業務及び進入管制業務

の管制技能試験を高い評価で合格し、管制技能証明を全て取得しました。その真面目な性格とストイックさを維持したまま入校に臨んだ彼女は、技術教育における優秀な成績を収め、見事「第二教育部長褒賞」を受賞しました。春の入校者に就いての受賞ということもあり、その一報を受けた管制隊は大いに盛り上がりました。

職場紹介 整備補給群 検査隊 第2小隊

新聞「だいでん」をご覧の皆さんこんにちは。今回ご紹介する職場は「整備補給群 検査隊 第2小隊」です。2小隊は小隊長以下数名で勤務しており、上はフレッシュな40代から下はキユートな10代と、若くして活気があり風通しの良い職場です。他にも他特技の方や駐在技術員(FSR)の方達とも普段からコミュニケーションをとっています。日々の業務に取り組みます。私たちが2小隊の主な業務は、他の職種のようにそれぞれに特化した職種ではありませんが、航空機「KC-46A」の整備作業及び維持管理全般に関する職種です。

最初はその問題に取り組み故障内容によっては他特技の方達と連携をとり修復作業を実施します。整備作業以外にもフライト支援なども行っています。また、フライトを行う際の飛行前後に行う点検作業や、KC-46Aに同乗し他基地等で整備作業やフライト支援を行ったりします。すなわち、我々が飛行前の点検で見落としがあり、そのまま飛行を実施した場合、一つの見落としが故障や事故の原因



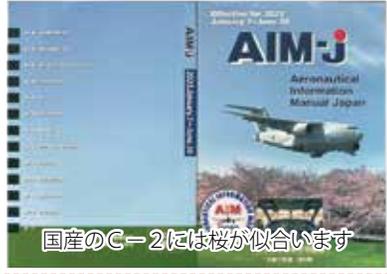
FSRの皆さんと力を合わせ、志高く

美保管制隊 新着任隊員

皆さん、こんにちは。今回は、奈良県にある幹部候補生学校を卒業し、新しく美保管制隊の仲間に加わった隊員を紹介したいと思います。森定候補生は、幹部候補生学校へ入校する前は、航空機(ヘリコプター)の整備員をしていましたが、航空管制官になりたいという強い気持ちから幹部を目指すことになりました。この度、晴れて航空管制官になり、責任感が



操縦席の元画像がこちら



国産のC-2には桜が似合います



森定候補生 管制隊

強く、一緒に仕事をしていて頼もしさを感じています。今後は、航空管制官になるための基礎を学ぶべく、愛知県にある第5術科学校に約1年間入校します。この間、美保管制隊を離れることとなりますが、美保管制隊員一同、更なる能力の伸展を期待しています。最後に本人から一言「皆さん、初めまして。幹部候補生学校の区隊長から「美保管制隊は、素晴らしい部隊だ」とお話を伺っ

曹長 尾田昌樹

Ezawa 写真館



相棒たちとのラストフライト

秋のことだった。晴れ渡ったある朝、一人の男が最後のフライトに向けて歩を進める。212号機が最後の相棒、今待ち受ける乗組員たちが最後の相棒。この東の間のフライトが終われば、やがて彼は自衛隊を去る。

長い月日だった。苦難のフライトがあった。笑顔が眩しいフライトもあった。今、振り返れば、どれも懐かしい愛すべき日々となる。
輸送機乗りの中でも、抜きん出た感性と判断力、操縦技術が輝く男だった。
彼は貰ってきた防人の役目を仲間たちに託す決心をした。今、新たな歩を始めた。そして、これからも空に生きる男として人々の思いと命を載せ、日本の大空のどこかを飛び続ける...

ばれ、日本新三大夜景のひとつとして認定されるほどです。展望台のレストロムは、視野率200度を超え、大パノラマを眺めながら食事ができます。またカツプルのデートスポットとしても人気を集める「恋人の聖地」と呼ばれており、皿倉山からの綺麗な夜景を好きな人と眺めれば、感動は間違いなく倍増です！次におすすめグルメは、北九州市民がこよなく愛する「肉ごぼ天うどん」です。棒状で丁度いい大きさのサクサクしたごぼ天と、甘辛く煮た少し濃いめの牛肉と玉ねぎの旨味が溶け出す汁が、モチモチでこしのある麺にからむ絶品うどんです。お酒のメに食べる肉ごぼ天うどんは、まさに至福の境地！他にも紹介しきれないくらい魅力溢れる北九州市、「でたん楽しいけん一度は来てっちゃ!!」



半チャーハン

「支那そばたかはし」は、徳島県では、「徳島ラーメン」が有名で、お店ごとに違った特徴がありますが、このお店ではラーメンではなく、なんとチャーハンが名物なのです。半々チャーハンが300円、半チャーハンが550円、普通のチャーハンが1000円となっており、値段だけ聞くと「高くない？」と感じる方がいると思

レジャースポット

支那そばたかはし

徳島市津田本町

「支那そばたかはし」とい



ひなまつり

お正月からあれよ！という間に桃の節句。春香の風がそよぎ始めました。明かりをつけましょ... ♪

家庭訪問

第403飛行隊 川名善明さん宅の巻 「山陰の良さ、改めて発見！」

私は現在、妻と3人の子供達と基地の近くの自宅で共に暮らしています。家族を紹介すると、沖永良部島出身の妻と小学1年生、年長、3才の息子の5人家族です。私はずっと第402飛行隊(入間)で勤務していましたが、3人目の子供が生まれてくるタイミングで美保に転勤してきました。美保で勤務するのは今回が2回目です。1回目の時は、独身で車もなく不便で正直あまり楽しいイメージが

りませんでした。度、家族で引っ越してきた2回目の美保勤務は、山陰の良さにたくさん気が付かされました。アウトドアが好きな我が家は毎年、海水浴、キャンプ、果物狩り、雪遊び、温泉と年中遊びに出ています。車の移動も道は混まないしお店には広い駐車場があるし、小さな子供連れでも快適です。(冬に太陽がなかなか出ない事を除けば...)ここは最高の土地だと思います。

昨年、妻の海も山も食べ物も人もいい！鳥取最高じゃん！という言葉がきっかけで、美保基地近郊に自宅を構えることになりました。都市部に比べ、土地代がかなり安価なため、100坪近い大きな土地に、中庭



広々とした自宅で伸び伸び子育て、山陰の良さ此処にあり

福岡県は博多だけじゃないけん！魅力溢れる私のふるさと北九州市のおすすめ観光名所とグルメを紹介します。まず観光名所としては、北九州市の夜景スポットとして真っ先に名前が上がる「皿倉山」です。標高622mの山頂にある展望台から北九州市内を一望でき、眼下に広がる景色は「100億ドルの夜景」と呼

ふるさとバンガイ

100億ドルの夜景、北九州 ~福岡県~

基地業務群本部 3等空曹 前田 征幸



資さんの、この「ごぼ天」が堪らないんですよ!! (編集者)



100億ドルってえ...現在のレートだとお...¥€

だいでん新聞をご愛読の皆さん、こんにちは。今回は、整備補給群本部のホープ人員芳仲1士を紹介いたします。芳仲1士は奈良県大和高田市の出身で、学生時代は剣道、合気道をやっていました。趣味はテレビゲーム、スマホゲーム、ゲームセンター(クレーンゲーム、太鼓の達人)で、小学校の頃から数えきれない程のゲームをクリアしてきたeスポーツ界のホープでもあります。最近没頭しているテレビゲームは「ELDEN RING」「Bloodborne」と一緒にプレイできるゲーム仲間を絶賛募集中です。ゲーム好きの方は是非来てくださ

ホープ登場

誠心誠意、人事に尽くします!!

整備補給群本部総務人事班 芳仲 雄大 1等空士



文武両道！楽しみながらですね！

住所 広島県広島市 1月13日付 第3輸送航空隊 柴崎 利幸 1佐

住所 岡山県岡山市 1月4日付 第3輸送航空隊 左近 勝 3佐

い。芳仲1士は令和4年7月に美保基地に配属となり、人事業務や自衛官としての知識及び技能の習得に日々邁進しています。非常に素直で真摯(紳士)な隊員であり、将来が楽しみです。今後の芳仲1士の自衛隊での活躍とeスポーツ界への進出を今期待ください。(NROK)

第2の人生

お元気で

1月 定年退官者